

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成29年度）

施設	名称	栃木市大平勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市大平町蔵井2002-1
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	栃木市大平町伯仲2691
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス (清掃・設備管理・警備保安管理に関する業務)

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値
	アンケート数		240件(2回)	250件(2回)
	利用者意見反映数		3件	5件
	利用案内掲示数		3ヶ所	3ヶ所
	利用者満足率		80.0%	98.8%
	新規講座の開設		1講座	1講座

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20

指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書を明文化し職員に配布。運営の基本方針に基づき、業務を行っております。 ・事業計画書に反映し、関連団体や地域自治会等に、施設や物品の無料貸出しを行いました。 ・講座やイベント終了後アンケートを実施し利用者の意見を把握し、講座やイベント・施設改善に役立てております。 ・ホームの玄関、1階と2階フリースペースに利用者案内掲示したり、目安箱を設置し要望や苦情を迅速に対応し、日報に記録し所轄課への報告や相談をして解決しました。 ・新規講座ボディケア講座を実施しました。 ・次の通り意見要望への対応をしました。①日頃利用しているホームを清掃したいという事で、クリーンアップ大作戦にて草刈りをしました。②様々な情報を発信して欲しいと意見があり、LINE@を作成しました。③エアコンの効きが悪いと声があり、全エアコンクリーニングメンテナンスと1台新設しました。④講座募集の看板が見えにくいと意見があり、新設しました。⑤障子が剥がれていると意見があり、張り替えました。
-----------	--

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針により、適切に業務が遂行されているとともに、利用しやすい環境を整えている。 ・アンケート調査による利用者満足度も98.8%と高く、また、講座の受け等においても平等性を確保するよう配慮されている。 ・スポット講座（体験講座）の開催や新規事業等、一層の工夫した取り組みにより、さらに利用者の増加とサービスの向上に努めていただきたい。 ・引き続き、少数意見にも十分耳を傾けるとともに、利用者だけでなく近隣住民等の意見にも耳を傾けて、施設運営の更なる改善を図りサービスの向上に努めてほしい。
-----------	--

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	登録利用者数		6,000人		6,008人		
	広報誌発行部数		2,000部		2,600部		
	婚活事業数		3回		3回		
	イベント実施数		5回		7回		
	栃木市広報への掲載		6回		6回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>・事業計画に基づき、ホーム年間カレンダー通り開館しました。イベントは①クリーンアップ②なつこい祭り③利用者発表会 ④バスツアー ⑤大平文化祭⑥ホーム祭⑦ホーム祭反省会が開催されました。</p> <p>・広報とちぎへの他、市内の勤労青少年の集いそうな公共施設に講座案内チラシを配布して広報活動に努めました。</p> <p>・婚活イベントとしまして3回企画立案しました。</p> <p>・県や市や各種団体との事業への参加協力、近隣の栃木ホームや小山ホームとの交流会やスポーツイベントへも参加し交流を深めました。</p> <p>・就労支援を第1・第3土曜日と第2・第4月曜日に、若者の自立支援の向けて就労相談を実施しました。</p>						
施設所管課コメント	<p>・大平勤労青少年ホーム利用者が組織されており、利用者会主催事業やボランティア活動への参加等を支援することにより、勤労青少年ホーム利用者間の交流や地域住民との交流を図るなど、施設の効用を発揮した取組みを行っている。</p> <p>・ホームページの運用に当たっては、栃木勤労青少年ホームのホームページとリンクをし、利用者の増加に繋げる努力を行っている。</p> <p>・婚活イベントを開催し、婚活事業に積極的に取り組んでいる。</p> <p>・さらに、婚活事業や就労支援事業に力を入れるとともに栃木勤労青少年ホームと連携を図り、勤労青少年の福祉の向上に積極的に取り組んでいただきたい。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	経費削減率		3%		3%		
	見積もり合せの実施回数		2件		5件		
	施設修繕数		2件		6件		
	備品等更新数		0件		1件		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	I	1.0	15
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所轄課との連絡を密にして、適正な収支手続きを実施してます。 ・ 利用者用のPC配備、書籍、パンフレット等の提供、情報交換の場としての開放など サービス向上に努めています。 ・ 外部委託せず内製化①清掃②除草剤散布③低木の剪定④カーテンレールの補修して、経費節減を行っています。 ・ 建物、設備、備品管理については、日々に管理を行い、またISO1401に従って、維持管理や環境の配慮に努めてます。 ・ 見積もり合わせは①エアコン新設②ソファ一張替え③エアコンのメンテナンスクリーニング④講座募集の看板⑤網戸取付け工事です。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支手続については、指定管理業務の専用の口座を用いて適正に処理されている。 ・ 施設内の清掃等を内製化するなどの努力や修繕費等の見積り合わせの実施より、適切な経費節減が図られている。 ・ 今後も引き続き、利用者に不便をかけない範囲で、施設経費の節減に取り組むとともに、利用者増加を図りコスト比率の低減に努めていただきたい。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	適正人員の配置			職員 2 名	職員 2 名	
	職員の資質向上 (OJT・研修) 研修会開催数			1 2 回	1 2 回	
	研修会参加者数			1 人	1 人	
	勤務時間数 (1 人当り)			4 0 時間/週	4 0 時間/週	
	経常収支比率			100%	106.0%	
評価	配点	第 1 次評価 (指定管理者評価)			第 2 次評価 (施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域関連団体や企業のパイプ役となる有識者と、利用者のパイプ役となる当施設経験者を配置しています。 ・ 各種講演会では積極的に参加したり、定期的に O J T を実施して、職員の資質向上に努めます。 ・ 健康保険、個性年金保険料及び各種税金については滞納はありません。 ・ 財政状況は健全です 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財務状況については、経常収支比率からみて問題なく、主にビルメンテナンス業を営む企業であるため、十分な管理能力があると認められる。 ・ 施設の管理運営にあたり、適切な職員配置等がなされている。 ・ 共同企業体を組んでいる、環境整備 (株) 及び栃木勤労青少年ホーム職員と、定期的にミーティングを行い、両ホームの職員同士が共通の認識を持ち運営しており、今後も、さらに連携して運営していただきたい。 ・ 企業内の職員に対する O J T 研修や接遇研修の実施、業務に関する研修会等への参加により、さらに資質向上に努めていただきたい。 					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	日常点検の実施（日常点検表）			稼働日実施	稼働日実施		
	事故発生数			0件	0件		
	消防訓練実施回数			年2回実施	年2回実施		
	個人情報の適正管理			年1回実施	年1回実施		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1.0	20
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常点検の他、自主検査チェックを実施し、建物や備品の状況等が安全であるか確認しています。 ・ 事故、災害、緊急時の対応や対策を整え、緊急連絡網の整備をしてあります。 ・ 消防訓練は10月と3月に実施しました。 ・ 弊社の個人情報保護方針に基づき、適切に対応してます。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館内の安全対策には配慮されており、また、随時、施設の修繕等を実施し事故防止に取り組んでいる。 ・ 緊急時のマニュアル、緊急連絡網が整備されており、また、個人情報保護の研修会の実施等適切に対応されている。 ・ 引き続き、緊急時に対応できる体制を図っていただきたい。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	16	16
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	20	16
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	20
評価点合計	100	91	87
総合評価		A	A

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
資産総額	5,103,391,034	5,326,073,998	5,771,762,850
売上高	9,327,994,306	9,514,003,123	9,765,171,639
経常利益	735,256,939	815,570,782	763,760,060
当期利益	448,855,064	507,187,203	535,393,115
経常収支比率	108.5%	109.4%	108.5%

決算年次	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
経常費用	8,611,826,720	8,716,241,017	9,011,041,089
経常収益	9,347,083,659	9,531,811,799	9,774,801,149
経常収支比率	108.5%	109.4%	108.5%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成27年度108.5%、平成28年度109.4%、平成29年度108.5%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
資産総額	1,735,356,000	1,964,786,000	2,045,365,000
売上高	4,053,400,000	4,133,454,000	4,252,900,000
経常利益	212,887,000	233,972,000	246,392,000
当期利益	136,498,000	153,840,000	161,365,000
経常収支比率	105.5%	106.0%	106.1%

決算年次	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
経常費用	3,855,065,000	3,920,037,000	4,019,170,000
経常収益	4,067,952,000	4,154,010,000	4,265,564,000
経常収支比率	105.5%	106.0%	106.1%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

直近3か年経常黒字を維持しており、財政状況に異常ありません。
大平勤労青少年ホーム指定管理に係る経費の収支状況報告通り異常ありません。